

第1回

八峰町文化祭開催

展示や学習発表で文化の秋を楽しみました・・・

第1回八峰町文化祭が、11月4日から8日の4日間の日程で、ファガスと峰栄館を会場に開催されました。

展示部門には、書道や絵画、俳句、生け花、山野草、陶芸や手芸などのほか、小学生のイラスト展示があり、訪れた人は素晴らしい作品に足を止め観賞していました。

5日には八峰町文化ホール（ファガス）で学習発表が行われました。第1部では、祭鼓連の力強い太鼓演奏にはじまり、小学生児童による踊りや合唱、大型絵本の発表に観客や父兄から声援が送られました。

第2部では、大正琴や踊り、尺八演奏など、芸術文化協会の会員の皆さんが、日頃の練習の成果を存分に発表しました。学習発表の最後は勇壮な石川の駒踊りが登場し、所狭しと跳ね回る駒の姿に観

客から惜しみない拍手が送られました。

また、第3部では八森ミュージック倶楽部などのバンドライブが行われ、熱い演奏に盛り上がりました。



祭鼓連が力強い太鼓演奏を披露！



白神クラブによる合唱。



熱のこもった発表に盛り上がる会場。



みごとな音色の大正琴演奏！



ファガスには沢山の作品が展示され、見事な作品に足を止めていました。



合併後初めての文化祭を見ようと会場は満員御礼となりました！



各団体の踊りもプロの域！



峰栄館にも沢山の出品がありました。ロビーでは抹茶が振る舞われました。



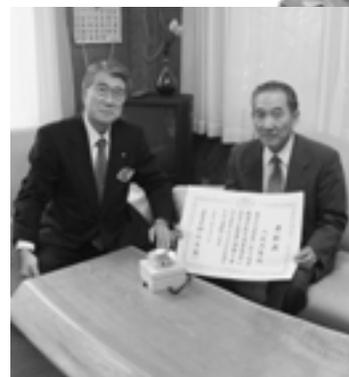
ダイナミックな石川の駒踊りに会場は大盛り上がり。



尺八の音色に合わせて客席から歌声があがりました。

就任中は、教育委員と教職員との意見交換を緊密に行い、教育現場の課題などの把握に努めたほか、平成15年に旧八森町との学校給食共同調理場の設置にともなって、地産地消を推進する給食づくりといった食育教育を実施するなど数多くの功績を残されました。

10月16日、東京都の如水会館で旧峰浜村教育長を務めた八代次郎氏(66)が地方教育行政功労者として文部科学大臣表彰を受賞しました。八代氏は平成7年9月に峰浜村教育委員会委員に任命され、同年10月に教育長に就任。その後、平成18年3月までの約10年間、村の学校教育や社会教育などの充実に務めるなど、長年の功績が認められ、この度の受賞となりました。



八代次郎氏(元峰浜村教育長)が地方教育行政功労者として文部科学大臣表彰を受賞